

平成17年8月22日

中小企業向け貸倒れリスク補償

「インデックス型取引信用保険」を発売

ニッセイ同和損害保険(株) (社長：須藤 秀一郎) は、取引先の倒産などにより企業が売掛金等を回収できないリスクを担保する取引信用保険について、簡便な審査で加入でき、小口の契約が可能な「インデックス型取引信用保険」の販売を平成17年8月から開始します。

この商品により、連鎖倒産などのリスクにさらされがちな比較的小規模な企業が取引信用保険を活用することが現実的になりました。

この商品は世界的な大手保険ブローカー エーオンコーポレーション(本社米国シカゴ)の日本現地法人エーオンリスクサービスジャパン株式会社(東京都千代田区) および企業の与信管理業務サポートを行うリスクモンスター株式会社(東京都千代田区)の3社で共同開発したものです。

1. 商品の特長

短い審査期間(最短6日)

従来の取引信用保険は、契約者となる企業の取引先について、保険会社が取引先全社を1件ずつ審査して、補償金額や保険料を決定していたため、引受条件の決定に最短でも4週間以上かかっていた。

今回開発した「インデックス型取引信用保険」では、リスクモンスター社が提供している倒産確率を加味した企業の信用格付をインデックスとして利用し、支払限度額や保険料を決定します。このことによって、引受条件の決定に要する期間を最短6日と大幅に短縮しました。

小口契約の引受を可能に(最低保険料の大幅引き下げ)

従来の取引信用保険では、多くの取引先について煩雑な信用調査が必要であったことから、引き受け対象を大口契約に限定しており(一般的な契約は保険料1千万円以上)取引信用保険のお客さまは上場企業が中心となっています。新しく開発した「インデックス型取引信用保険」では、事務負荷の大幅削減に伴って最低保険料を200万円に引き下げ、小口契約のお引受を可能としました。

従来型の取引信用保険

- ・ 審査に要する日数：4週間以上
- ・ 最低保険料：500万円
(一般的な契約は保険料1千万円以上)

新商品「インデックス型取引信用保険」

- ・ 審査に要する日数：最短6日
- ・ 最低保険料：200万円

2. 取引信用保険マーケットの拡大

この「インデックス型取引信用保険」の登場により、大手企業だけではなく、連鎖倒産などのリスクにさらされている中小企業のお客さまが、貸倒れリスクに対する備えとして取引信用保険を活用いただくことができるようになりました。

この新商品においてお客さまとして想定している売上高が15億円から30億円までの企業は国内で約4万社存在し、保険料で見た場合の国内マーケットは約600億円と推定しております。今後、当社はほぼ手付かずであったこのマーケットの開拓を積極的に推進して参ります。

3. 商品概要

項目	内容
補償内容	・取引先が倒産の事態に陥った場合等により、企業が被る貸倒れ損害の一定割合を保険金としてお支払いする。 (取引先の信用状況に応じて保険金額等の条件を決定)
対象取引先	・原則として顧客の全取引先を対象とする包括契約とするが、 「債権残高上位 社までの企業」 「債権残高500万円~2千万円の企業」といった制限が可能。
支払限度額(対象取引先別)	格付け区分により、2,000万円~100万円を設定
縮小てん補率(対象取引先別)	格付けに関係なく、一律90%を設定
保険料算出方法	(取引先別支払限度額) × (格付に基づいた保険料率) の総合計
免責金額	なし
最低保険料	200万円

*最終的な引受条件は当社において調整することがあります。また、一部お引き受けできない業種もあります。

【リスクモンスター社】

総合商社の与信ノウハウと、東京商工リサーチなどの保有する約170万件の企業データベースを元に、インターネットを通じて与信管理情報サービスを提供。2,200社超の法人会員を有する。(平成12年9月設立、平成17年3月へラクロス上場)